第５号　さいたま市立向小学校　　２０２５年（令和７年）８月２７日発行

むかい

学校教育目標
・かしこく
・やさしく
・たくましく
・なかよく

挑戦の季節、実りの時間

校長　田山　豊

長い夏休みが終わり、静かだった校舎に、子どもたちの元気な声が戻ってきました。夏の日差しを浴びてたくましくなった姿、少し照れながらも笑顔で登校する子どもたちの姿に、職員一同、嬉しい気持ちでいっぱいになりました。

この夏も厳しい暑さが続きましたが、大きな事故やけがもなく夏休みを終えることができましたこと、保護者の皆様、地域の皆様の見守りとご協力に心より感謝申し上げます。学校でも引き続き、WBGT の確認や水分補給の声掛けなど、熱中症対策を行ってまいります。

さて、２学期は一年で最も長い学期です。運動会や音楽会、修学旅行など、子どもたちにとって心に残る大きな行事が数多く予定されています。どの行事も、子どもたちが仲間と協力し、目標に向かって努力し、成長を実感できる大切な機会です。

始業式では、子どもたちに「目標をもって挑戦することの大切さ」を話しました。結果よりも、まず行動に移すこと、チャレンジすることを大切にしてほしいと思っています。

また、１学期に引き続き、学校生活の基本として「３つの『あ』」を確認しました。

「あんしん」：思いやりの心を持ち、友だちと安心して過ごせるように行動すること。相手の立場に立って考え、言葉や行動でお互いを大切にしましょう。

「あんぜん」：学校には危険な場所もあります。どこで何をすると危ないかを考え、予測して行動する力をつけていきましょう。

「ありがとう」：友だちや先生、家族に感謝の気持ちをもち、「ありがとう」の言葉で伝え合える学校にしていきましょう。「あたりまえ」はひとつもありません。すべてが誰かの思いや行動の結果であることを忘れずに。

この「３つの『あ』」に加えて、「プラス１」として、自分から進んで、誰かのためになることを１つ実行することを目標にしています。友だちへのあいさつや、教室の整とんなど、小さな行動を積み重ねることで、学校全体が温かく優しい空気に包まれていきます。

２学期も、子どもたち一人ひとりがのびのびと力を発揮し、たくさんの成長が見られるよう、教職員一同全力で支援してまいります。引き続き、学校とご家庭、地域が手を取り合って、「夢と希望を育む楽しい向小」をつくってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。